

小牧探検隊IV

《関係する事柄の解説》

1. 岩戸隠れの伝説

日本神話の伝説の1つ。天照大神が天岩戸に隠れて世界が闇に覆われた事件。八百万の神々の協力によって天照大神は岩戸から出て、世界に光が戻りました。

【常世の長鳴鳥】神の世界に棲む鶏です。岩戸の前で朝を告げるために鳴きました。

【思兼神】智恵の神様です。事件の対応策を立てました。

【天鈿女命】芸能の女神です。岩戸の前で神々に囲まれて踊りました。

【太玉命】占いに関わる神様です。思兼神の策を占いました。

【天児屋命】儀式に関わる神様です。岩戸の前で祝詞をあげました。

【手力雄神】剛力の神様です。天照大神を岩戸から引き出しました。

【天照大神】太陽の神様です。

2. 小牧宿

小牧宿は上街道（木曾街道）に沿って町並みが作られました。街道は現在の^{げんざい}上街道商店街から入って突き当たりの^{かいぞういん}戒蔵院を東に行き、ラピオ西の^{こうまてん}交差点を曲がって北に向かっています。

3. 名古屋コーチン

正式な品種名は「名古屋種」といいます。卵をよく産み、肉もおいしく、最も知名度が高いブランド地鶏として、多くの人々から愛されています。明治初期に、海部壮平・正秀兄弟によって、現在の小牧市池之内で誕生し、「国産実用鶏」の第一号に認定されました。

4. メナード美術館

日本メナード化粧品の創業者・野々川夫妻のコレクションを中心に設立されました。近現代の西洋絵画と日本画を主体に、約1,400点を収蔵しています。

5. パークアリーナ小牧

小牧市スポーツ公園にある総合体育館です。2001年に竣工しました。公園内には、サッカー場、芝生広場、遊戯広場、瞑想の森などがあります。

6. 切支丹灯笼

岩崎山の南側にある織部型の石灯笼です。石柱のふくらみが十字形を連想させることから、「切支丹灯笼」の俗称があります。

7. 小松寺

小牧で最も古いお寺と言われ、創建は8世紀中ごろとされています。小牧・長久手の戦いでは、寺の周辺に豊臣方の砦（小松寺砦）がありました。現在の本堂は明暦3年（1657年）の建築で、市の指定有形文化財となっています。